

個別避難計画 記載例 「中川氾濫」について

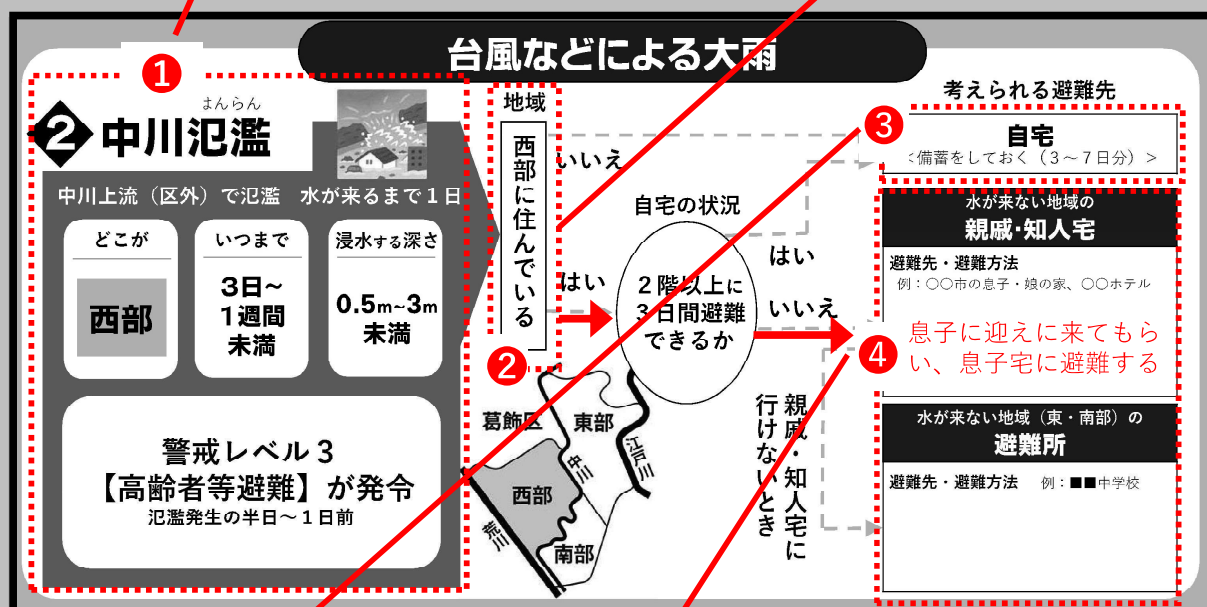
① 中川氾濫とは

中川の水位が高まると上流部（区外）で氾濫が起こり、約1日後に葛飾区内に氾濫水が到達する想定です。（区内の堤防は十分な高さが整備されていますが、上流部の埼玉県内には堤防高が十分ではない箇所があります。）

また、この場合は東部・南部地域は浸水しない想定となっています。

② 西部に住んでいる

中川氾濫の場合、浸水するのは中川より西側と想定されているため、東・南側にお住まいの方は在宅避難が可能です。



③ 自宅

西部にお住まいで、自宅で2階以上の高さが確保できれば在宅避難が可能です。

水が引くまで3日～7日かかるため、備蓄（食料や簡易トイレ、蓄電池等）が必要になります。

④ 親戚・知人宅／避難所

考えられる避難先

◎親戚・知人宅・ホテル等宿泊施設
（浸水しない地域または2階以上）

◎区東部・南部地域（浸水しない地域）の指定避難所
（小・中学校等）

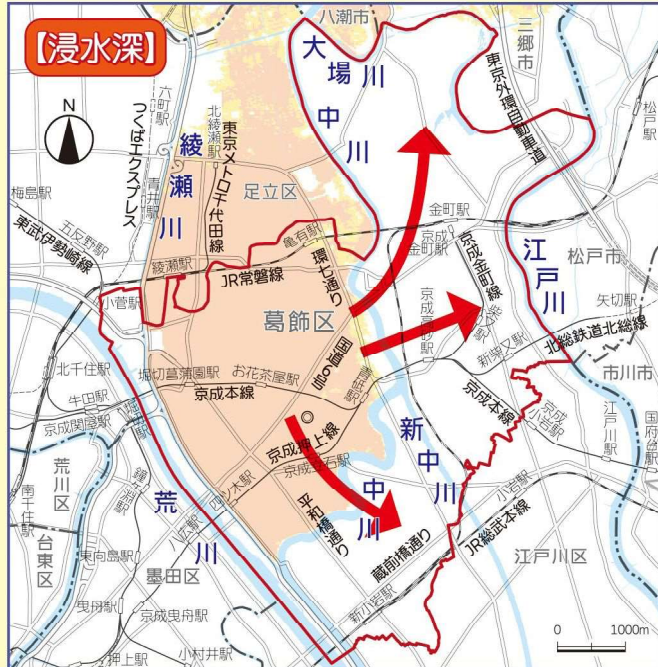
×区西部地域の小・中学校

×一時滞在施設（地区センター等）

❖ 西部地域 の浸水リスク(中川氾濫時の避難方法)

中川浸水想定区域図(2日間総雨量355mm)

※計画規模(およそ100年に1度の規模の大雨)



凡 例

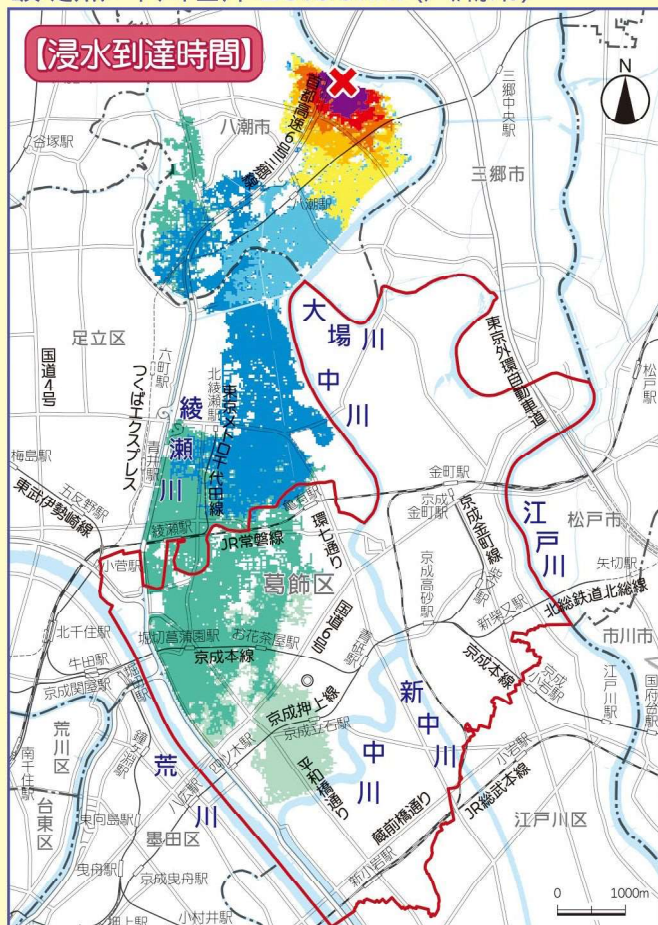
浸水深(計画規模)

- 5m以上の区域
- 3m以上 5m未満の区域
- 0.5m以上 3m未満の区域
- 0.5m未満の区域

西部地域

およそ100年に1度の規模の大雨によって中川が氾濫しても、東部地域や南部地域は浸水しない想定となっています。西部地域の方は、東部地域や南部地域の避難所等に避難しましょう。

破堤点: 中川右岸 23.50km (八潮市)



凡 例

浸水到達時間(計画規模)

- 0分以上 30分未満
- 30分以上 1時間未満
- 1時間以上 2時間未満
- 2時間以上 3時間未満
- 3時間以上 6時間未満
- 6時間以上 12時間未満
- 12時間以上 1日未満
- 1日以上 2日未満
- 2日以上

× 破堤点

区内の中川の堤防は、十分な高さが整備されていますが、上流部の埼玉県内には堤防高が十分ではない箇所もあります。そのため、中川の水位が高まっているときには、上流部で氾濫が起こり、約1日後ぐらいに区内にも氾濫水が到達する可能性が高くなっています。